来院用(作成：2022/05/25)

【感染症拡大防止対策のための問診票】

以下の問診回答に〇をしてご署名をお願いします。　受診当日に1階入口での検温時にご提示ください。

	問診項目	問診回答
1	①、②のいずれかに該当する ①現在発熱している ※発熱とは⇒37.5℃以上、あるいは平熱より1℃以上高く37.0℃を超している ※受診当日の発熱は、コロナワクチン接種後3日以内であっても受診できません ②この7日間以内に発熱があった ※コロナワクチン接種当日をゼロ日として接種後3日以内の発熱を除く	いいえ　・　はい
2	以下のいずれかの症状が現在ある、またはこの7日間以内に新たに出現した 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、 嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害 ※コロナワクチン接種当日をゼロ日として接種後3日以内の倦怠感、頭痛、関節・筋肉痛、下痢は除く ※上記の症状について病院に受診し、感染症以外の診断を受けている、または基礎疾患による症状(病院で診断を受けた持病による症状)であることが明らかとなっている場合を除く	いいえ　・　はい
3	1週間以内に諸外国への渡航歴がある	いいえ　・　はい
4	1週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある方との接触歴がある	いいえ　・　はい
5	新型コロナウイルスの患者と濃厚接触の可能性がある、または待機期間内である (自主待機も含む)	いいえ　・　はい
6	コロナワクチンの接種を受けた方は以下の①②③についてご回答ください(接種後3日以上経過してからの受診を推奨します) ①1回目の接種　：　20＿＿＿年＿＿月＿＿日　接種した腕　：　右腕　・　左腕　・　不明 ②2回目の接種　：　20　年　月　日　接種した腕　：　右腕　・　左腕　・　不明 ③3回目の接種　：　20＿＿＿年＿＿月＿＿日　接種した腕　：　右腕　・　左腕　・　不明	

- **1～5のいずれかに該当した場合は感染症拡大防止対策の観点より健診受診ができません。ご自宅に戻られてからお電話で後日振替のご予約をお願いいたします。**
- 上記、症状が続く場合、あるいは基礎疾患(持病)の症状に変化がある方は、医療機関にご相談ください。
- 新型コロナウイルスに感染すると悪化しやすい高齢者、糖尿病・肥満・心不全・呼吸器疾患の基礎疾患がある、透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤などを使用している方は、受診延期をしていただく場合があります。
- 新型コロナウイルスに感染した場合、入院や療養の解除基準を満たしていない場合は受診をお断りします。なお、その後の検温などご自身による健康状態の確認を行うなど、体調が十分に回復してから受診することを推奨します。

20＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

ご署名

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　以下　医療機関記入項目　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

体温	非接触　℃	腋窩　℃	アルコール　禁　←　該当者に〇